

参加無料

【開催日延期】【オンラインで実施】

上越市観光地域づくり実践未来塾 連続講座 — 第1回 新たな観光地域づくりへのキックオフ —

ウィズ/アフターコロナへの取組という新たな要素が加わり、今後の観光への取組の不確実性が増しています。

こうした時にあって、市内で様々な活動をしているヒト同志が知り合い、「気付き」を得る、また、市内の豊富な資源を知り、良いところに「気付く」場としながら、様々なヒトの取組と資源を掛け合わせることで、新たな事業（プラン・コンテンツ）を生み出すことを目指す場として、「上越市観光地域づくり実践未来塾」を開講します。

※連続講座の今後の日程・内容等は、第1回講座当日にお知らせします。

日時

2021年2月4日 木

午後2時～3時30分頃

対象

市内で観光に関わりのあるあらゆる分野の事業者（宿泊、交通、物産、飲食、マスコミ、広告、IT等）、団体（観光、商工、農業・漁業、NPO等）、行政、個人など

参加申込から視聴までの流れは裏面をチェック！

例えばこんなことを思っている“ヒト”

- 市内の様々なプレイヤーとつながりたい
- 自身が取り組みたいことの仲間づくりをしたい
- 会社や団体の中で新しいことにチャレンジしたい
- 宿泊や飲食などでスタートアップしたい
- 何かしたいけどモヤモヤしている etc

【お詫び】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、12月25日に予定していた公開講座を中止したことに伴い、広報上越1月号(12/25発行)に掲載した内容から一部変更、また、年明けの大雪の影響を踏まえ、日時を変更して実施します。

プログラム

★第1回目のポイント

○全国各地での取組事例から、地域資源を活かす視点や手法を学ぶとともに、上越市の観光地域づくりの今後を考えるきっかけとする。

○コロナ禍により特に厳しい状況に置かれた市内宿泊事業者から、その状況下でも創意工夫をしながら、また、地域や他業種と連携しながら奮闘している事例から、自身の取組へのヒントをつかむ。

1 話題提供 (30分)

地域資源を活かす視点と手法

丁野 朗 さん

東洋大学大学院国際観光学部客員教授
文化庁日本遺産審査委員会委員
上越市観光振興計画策定検討委員会委員長

【プロフィール】

(財)社会経済生産性本部にて、「ハッピーマンデー制度」の創設や「いい夫婦の日(11月22日)」の提唱と実現化に係る事業を推進。その後、(公社)日本観光振興協会常務理事を退任後、ANA総合研究所シニアアドバイザーに就任。観光庁、文化庁各種委員を務めるほか、全国の自治体の観光地域づくりに関わる。また、昨年開催した上越市観光振興計画策定検討委員会の委員長を務める。



2 事例共有 (20分×3人)

市内宿泊事業者による取組事例

- コロナ禍におけるプロモーションの工夫や宿自体の付加価値向上のためのプログラム開発の取組
- 地域や他業種を巻き込んだ取組



佐藤 一 さん
お食事の館・
旅人の宿わすけ
(柿崎区)



牛田 光則 さん
農家民宿うしだ屋
(大島区)



塚田 卓弥 さん
YUKISATO Lodge
(中郷区)